

一人ひとりを大切にしたい 一人ひとりが輝ける学校



東能勢小中学校だより 12月号

<http://www.ed.town.toyono.osaka.jp>

令和4(2022)年12月



今年は東能勢小中学校区において、新しい節目の年でした。前期校舎と中・後期校舎の併設型小中一貫校の開始、小学校高学年教科

担任制の導入、合同運動会。前例がない中、「不安を期待に、不満を希望に」と取り組んできました。大きな行事も予定通り無事に実施することができましたのは、子どもたちのがんばり、保護者の皆様のご協力、地域の方々のご支援のおかげだと痛感しています。特に、小中学校ひとつになったPTAと学校運営協議会で、学校のニーズに

応えていただき、また、校区の安全にご尽力いただき感謝申し上げます。
PTAで回収していただいた校区の立て看板が、校庭まわりのフェンスに取り付けられています。「運転は気配り目配り思いやり」「若人よ 人の話に耳をかせ」「お母さん子どもの心が見えますか」「…ときには子どもを抱きしめて」…温かい見守りの気持ちが伝わってきたり、ドキッとさせられたり、忘れていたことを思い出させてくれたり。東能勢小中学校校区の人たちの愛情が感じられることばが並んでいます。

先日のPTA人権講演会は、小気味よい講師のお話ぶりで、時間がたつのを忘れるくらい興味深く聞かせていただきました。特に「子育てでは、与えるよりも奪わないことの方が大切だ。」ということばが印象的でした。その翌日、児童虐待防止月間オレンジリボンキャンペーンの講演を聞きに行きました。講演会のタイトルが「体験を奪うという虐待と発達障害」。なんと、その講師の方も同じことをおっしゃっていました。最近、保育園で砂を触れなかったり、ごはんが手についただけでも嫌がる子どもが増えているらしいのです。休み明けになると、言えていたはずの「いただきます」を言わない子どももいるそうです。講師の先生いわく「体験が奪われている」からだそうです。子どもに気持ち悪い経験をさせたくない、しんどい思いをさせたくないという親心からでしょうが、少しのことでも先に親が手をかしたり、口を出したり、かばったり、代わりにやってしまったり、経験そのものをさせないようにしていることが「貴重な体験を奪っている」ことになるということです。「体験を奪うことは成長をさえぎる虐待につながる」とまでおっしゃっていました。

人権講演会でもありましたが、学校は社会の入口です。子どもたちは、けんかやトラブルを通して人間関係力をつけていきます。子どもたちで解決したり乗り越えたりする体験を大人は奪ってはならないでしょう。辛い思いやしんどい経験をすることで成長していくのでしょう。時には、心を読んで何も言わずに抱きしめるだけでいいのかもしれないね。 東能勢中学校（東能勢小中学校 中・後期学部）校長 小田恵美子

中・後期学部（5～9年）からのお知らせ

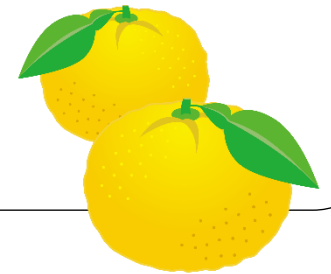
《12月の主な予定》

11月30日（水）～12月2日（金） 2学期末テスト（7～8年）
5日（月）避難訓練 6日（火）5～8年とよのチャレンジテスト
7日（水）9年国際理解学習 / 5年しめ縄づくり 10日（土）*町PTA講演会
13日（火）～16日（金）個人懇談 / 東能勢フェスタ展示の部
20日（火）町児童生徒会交流会 22日（木）大掃除（2学期給食最終日）
23日（金）2学期終業式
～2023年1月9日 冬季休業 1月10日（火）3学期始業式
1月11日（水）給食開始 7、8年大阪府チャレンジテスト/9年実力テスト

前期学部（1～4年）からのお知らせ

《12月の主な予定》

5・6・8・9日 個人懇談、学習展示会 6日（火）とよのチャレンジテスト
20日（火）町児童生徒会交流会 22日（木）大掃除（2学期給食最終日）
23日（金）2学期終業式
～2023年1月9日 冬季休業
1月10日（火）3学期始業式
1月11日（水）給食開始、クラブ



作品入賞・入選 おめでとう！

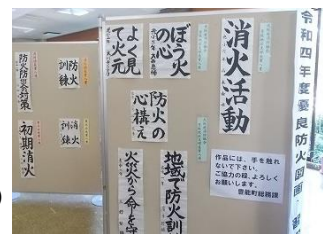
豊能町読書感想文コンクール、防火作品展で次の児童生徒が入賞、入選しました。

《読書感想文》

優秀賞：〇〇〇〇（2年）〇〇〇〇（7年）
奨励賞：〇〇〇〇（3年）〇〇〇〇（6年）〇〇〇〇（8年）
佳作：〇〇〇〇（2年）〇〇〇〇（4年）〇〇〇〇（5年）

《防火作品》

【画】 防火協会賞：〇〇〇（8年） 支部賞入選：〇〇〇〇（8年）
佳作：〇〇〇〇（8年）〇〇〇〇（8年）〇〇〇〇（8年）
【習字】 教育長賞：〇〇〇〇（8年） 豊水会長賞：〇〇〇〇（6年）
防火協会賞入選：〇〇〇〇（7年）
佳作：〇〇〇〇（3年）〇〇〇〇（7年）〇〇〇〇・〇〇〇〇・〇〇〇〇・
〇〇〇〇（8年）



≪先月の主な活動≫

中・後期学部（5～9年）

2日（水）・3日（木）6年 修学旅行



6年生が修学旅行で、広島平和公園、帝釈峡へ行きました。広島原爆資料館等で平和学習を行い、帝釈峡では観光名所の白雲洞・雄橋を見学し、秋を満喫しました。



4日（金）5年校外学習（万博記念公園）

往路はバス、電車などで公共交通機関の利用を体験しながら行きました。まず、民族学博物館にて国際理解を深め、昼食後はロハスフェスタでにぎわう記念公園でクラスの親睦を深めました。



10日（木）6年部活動体験

あと半年で中学生の6年生。中学のすべての部をまわり短時間ですが、中学生と共に部活動を体験しました。入りたい部はみつかったかな。

11日（金）9年 ゲストティーチャー（がん教育）

保健体育科の保健の授業に市立池田病院がん看護専門看護師の方をお招きし、がんについて正しい知識を身につけ、健康で明るい未来のためにできることを考える授業をしていただきました。



12日（土）大阪府中学校生徒会サミット

大阪府下全ての地域から中学校の生徒会の代表が集まりました。今年は「大阪からいじめをなくすために～一人一台端末時代 大切にしたいことは何？～」というテーマで、府議会議場と学校をオンラインでつないでの会議でした。本校からは生徒会長と副会長が参加し、グループ協議の司会を務めました。

14日（月）7年 校外学習まとめ発表～中期学部合同学習

先月行った人と未来防災センターで学んだことを班ごとにまとめ、5、6年生に向けて報告会を実施しました。



16日（水）8年 校外学習（JICA関西）

神戸のJICA関西では、元青年海外協力隊員から体験談を聞き、異文化交流について考え、展示見学を通してSDGsについて学びました。

前期学部（1～4年）

16日（水）芸術鑑賞 天満のとらやん

1年生から6年生が小学校校舎の体育館で劇団コーロのみなさんによる劇「天満のとらやん」を鑑賞しました。たくさんの楽器や舞台道具など、いつもの体育館が劇場に早変わり。終始笑いのたえない劇にみんな引き込まれ、楽しんでいました。最後の場面で6年生が法被を着て、楽器を持って登場し、劇団の方と一緒に劇に参加しました。



17日（木）科学実験教室

夢LABO・豊能科学工作教室のみなさんにおこしいたき、5・6年生が4グループに分かれ、「磁石のはたらき…モーターをつくろう」「ヨウ素溶液の不思議」「食うものと食われるものの競走」「♪この石 なんの石 気になる石ですから♪」の4つのコーナーを順番に回り、科学について学びました。



18日（金）人権講演会【PTA主催】

講師に堀家由紀妃代先生（佛教大学准教授）をお迎えし、PTA主催による人権講演会「インクルーシブ教育ってなに？～Z世代の子どもたちと創る多様性とインクルージョン～」を保護者、教員向けに行いました。

また、1年生から4年生向けワークショップでは、講師に高橋博樹さん（NPO法人京都匠塾代表）をお迎えし、お話と木のマグネットづくりを実施しました。



18日（金）人権参観

人権をテーマにした授業参観を行い、たくさんの保護者のみなさまにお越しいただきました。ありがとうございました。



30日（水）1～6年 ペースランニング記録会

自分のペースで走り、持久力を養うことをめざし、体育の時間や休み時間にペースランニングに取り組んでいます。その成果を発表する場としてペースランニング記録会を実施しました。

